

2020年4月映画興行部門興行成績速報

4月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

695スクリーン **興行収入** **197,832,004 円** **(前年比 3.1%)**

※4月18日より全館の営業を休止しております。

4月主要稼働作品

『PSYCHO-PASS サイコパス 3 FIRST INSPECTOR』『AKIRA アキラ』『弥生、三月 -君を愛した30年-』『スマホを落とすだけなのに 囚われの殺人鬼』『貴族降臨 PRINCE OF LEGEND』『ヲタクに恋は難しい』『ハーレイ・クインの華麗なる覚醒 BIRDS OF PREY』『一度死んでみた』『ミッドサマー』『パラサイト 半地下の家族』『三島由紀夫 vs 東大全共闘 50年目の真実』『仮面病棟』『Fukushima 50』『犬鳴村』『SHIROBAKO』『ジュディ 虹の彼方に』『架空 OL 日記』『野生の呼び声』『デジモンアドベンチャー LAST EVOLUTION 絆』他

1月から4月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **13,366,060,167 円** **(前年比 55.1%)**

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)

以上4社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)は、東宝(株)連結子会社

(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上